

大阪城

2026

1/15 (木)

14566

号

全港湾
西成分会

224
6647-
4947

寒さの強弱はあるが、春にはあと24月ぐら
耐え忍んで寒さをやりぬけていく日々になり
そうです。高齢の人には、マフラー一つ、軍手
一つが役立つ戦友ですので大切にしていきたい
ものです。

正月も明け、ゆたたりと動き出した社会で
した。1/3のトランプ大統領のベネズエラへの
軍事行動そして、日本では、1/10早朝からの
高市政権の奇襲的解散総選挙の
ニュース。そして、今、それは、ほぼ確定ではな
か
との感じで、1/23国会冒頭解散。1/27公示。
2/8(日)投開票の話がウワサに流れています。

みんなの生活が大切、物価高対策が第一、経済
予算を早く通して、みんなの生活を安定さす……
とか言っていました。1/9と1/10ごろから心に
変
したようです。今、世論調査とかの世界では、
高市首相の支持率は70%とか高いとかいって
その支持が高い今のうちに選挙をやった方が
高市首相や自民党にはトクになると思っている
行動と分析されています。2/8(日)の政
てしょうか？

少し前からアルミニウムが一キロ300円に上ってきています。

ロシアのウクライナ侵攻の4年ほど前に、急激に値
上りしてきて、一キロ260円になりました。その後上下
あり180円ほどに下ったこともありましたが、現在、
キロ300円に上っています。銅がものすごく上っている
金も値上りしています。トランプのアメリカが今まで
とは違う変わった行動をくりかえして、トランプや
アメリカ自体への『信用』がなくなってきています。
アメリカのドルの国債を買っていた中国が米中
貿易戦争もあり、ドルの国債を売りはらって金を
買いはじめたり、いろんな国も、信用のなくなりつ
つある。救ぎの、ドルやドル国債を売るようになって
います。インフレのこともあり、実際の物や物質
とりわけ金や銅を買う動きにあるようです。
ヘネズエラへの大規模な軍事作戦を自慢して意気
揚々ですが、5、10年すればいつもどう撤退しか
とオロオロしてきたのが、今までのアメリカです。

この6月14日(日)には80歳になるトランプ氏です。

足元がふらついている、いねむりしている、手の甲の青い
アザがと満ちあふ、辛抱できない、記憶まちがいが多く、
とか健康が心配されています。11/3(火)中間選挙
一定、評価が決まります。しかし、2年後の大統領選挙
後には政治の舞臺にはいない、とみぬかれています。